



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

ファシリテーション研修をつうじた自治体職員および地域人材の育成

石塚雅明 (いしづかまさあき)

株式会社石塚計画デザイン事務所 顧問



○ 登録者情報

所在地

北海道札幌市

略歴

1977年 北海道大学大学院工学研究科建築工学専攻修士課程 終了
1984年 柳田石塚建築計画事務所 設立 代表取締役(2002年 現在の社名に変更、2017年 同顧問に就任)
2001～2003年、2013年 東京大学都市工学科非常勤講師
2005～2010年 公益信託世田谷まちづくりファンド運営委員長
2014年～ 北海道集落問題研究会(名称変更:元気なふるさとづくり研究会)委員
2017年～ 札幌市生涯学習センター市民カレッジ企画委員会副委員長
2017年～ 札幌市都市景観審議会委員(2018年～景観資源部会長)
2018年～ 北海道過疎地域を考える懇話会委員
岩手県まちづくりアドバイザー 北海道地域づくりアドバイザー

著書・論文等

『まちづくりを学ぶ ― 地域再生の見取り図』共著(2010年9月)
『まちづくり学 ― アイデアから実現までのプロセス』共著(2007年4月)
『参加の「場」をデザインする』(2004年11月)

○ ファシリテーション研修をつじた自治体職員および地域人材の育成

取組の内容

自治体職員及び地域住民を対象に、行政計画の策定への住民参加から地域防災・福祉などの協働の取組、地域住民によるエリアマネジメントまで、様々なまちづくりニーズに応じたワークショップの企画・運営ならびにファシリテーション技術について、理論から実践までトータルな研修を行っています。それらをつじて、即実践に対応できるスキルをもった人材を育成すると同時に、実際のまちづくりの現場での実践をサポートすることで、着実な成果があげられています。



受講住民による住民100人会議



受講職員による総合計画策定ワークショップ

実績

北海道芽室町では、数年にわたる職員研修をつじてほぼ全ての若手職員が受講し、町総合計画の住民参加ワークショップや住民協議会での話し合いサポートなどで活躍しました。北海道鹿追町では、住民協議会メンバーを対象に研修を行い、受講者がファシリテーターとなり住民100人会議を実施し、そこから住民主体の取組が生まれてきました。同様の実績・成果は多数あります。

工夫した点や苦勞した点

理論や実践の内容は、講師自らが30年に渡り数多くのワークショップの企画・運営に関わった経験をもとにしており極めて実践的であると同時に、要点を厳選した学習プログラムとすることで、即実践に対応できる人材を育成することができています。

ひとことPR

新型コロナの感染拡大を踏まえて、対面型のワークショップを安全に運営するためのノウハウや、リモートによるワークショップの進め方についても研修で伝えることができます。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

連絡先

メールアドレス	ishi[アットマーク]community-design.jp	その他	
---------	---------------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。